

前回審議会で出た意見に対する対応

NO	ご意見	対応案
1	通学時の児童の安全を考慮して動線が描かれていないと意味がないのではないのでしょうか。	<p>答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎の建設地は大月東小学校と隣接しており、新庁舎の利用者の動線と、小学校の児童生徒の動線が一部重複するため、今後基本設計を進めていくにあたっては、児童生徒等の安全確保について、教育委員会や学校側と協議を行い安全確保に努められたい
2	国内では木造化への大きな流れがある。すべて木造にするとコストアップに繋がるケースもあるので、木造主体で木造ハイブリッドも検討するという一部入れた方が良くもありません。税金で建てる建物ですから、コストも十分に踏まえて、最後の答申に反映してもらえればと思います。	<p>答申書に以下の内容を付帯意見として付記します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本設計時に新庁舎の木造化を検討するにあたっては、純粋な木造化に拘らず、一部鉄筋コンクリート造や鉄骨造などとの混構造とすることも含め、耐震性能や耐火性能などの性能と整備費用のバランスの良い庁舎となるよう検討されたい
3	<p>○市役所を建てることはどこで決まってスタートしたのか。30年くらい前から耐震性がないと言われていた中、急に始める話になったのか。その背景も基本計画に記載してほしい。</p> <p>○人口減少についても課題として記載しないといけない。スケジュールは延びると思うので、実際に完成するのは10年後になる。そうなったときに、大月市自体も崩壊してしまうという課題も検討してもらわないと、そうならない仕組みを考えないといけない。大月市を取り巻く環境や人口減少などに対しても言及する必要があると思っている。</p> <p>○資金計画の内容を明確にしていきたい。曖昧な表現にせず、基金や補助金を差し引くと借金はいくらになるか記載してほしい。</p>	<p>○新庁舎整備計画のこれまでの経緯については、計画書P1の文章を修正しました。</p> <p>○人口減少に関しては、将来的に庁舎規模を半減させる対応について計画書P11「3-3-1 新庁舎整備方針」に掲載します。また、答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の人口減少や将来の財政負担を見据え、持続可能な市政運営となるよう検討されたい <p>○資金計画について、具体的な補助金額や起債額については、現段階で掲載できないため答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の人口減少や将来の財政負担を見据え、持続可能な市政運営となるよう検討されたい
4	本庁舎の解体にあたってしっかりと予算を組んでアスベスト調査を行って欲しい、現時点でアスベスト含有建材の有無が分かれば教えて欲しい	<p>詳細調査は設計時に予算を確保のうえ実施します。</p> <p>なお、過年度に行った目視調査においては飛散性のあるアスベスト含有建材は認められませんでした。</p>
5	身障者用の駐車スペースには、駐車してから新庁舎に入る際、雨に濡れずにいけるような屋根や動線の確保をお願いします。	<p>駐車場等の付帯設備については、基本設計時点で検討してまいります。</p> <p>また、答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身障者用駐車スペースから庁舎入口までの敷地内通路には、雨に濡れずに移動できるような屋根の設置を検討されたい
6	新庁舎の駐車場を有料化することを検討しているか。	<p>来庁者からの料金徴収は考えておりませんが、来庁目的以外での長時間駐車は来庁者の利用の妨げとなること、開庁時間外における無断駐車を抑止することと併せ、貴重な財産収入となることから、相応の負担をして頂くことを慎重に検討してまいります。導入するシステムなども含めて詳細は基本設計時点で検討を行います。</p>
7	来庁者から駐車場料金を徴収する事については慎重に検討した方がよい。	<p>また、答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の適正利用を図るため、庁舎を利用していない人による駐車場利用については有料化するなどの運用を慎重に検討されたい
8	デザイン性よりも市民の利用し易さ、職員の使い易さを考えて設計・事業計画を進めて欲しい。建物のグレードは平均的なものであれば良い。	<p>利便性を重視し、機能的で効率的な建物を計画してまいりたいと考えており、防災対策や市民サービスの向上を実現し、併せて将来の世代に安全・安心、持続可能な新庁舎を残すため、スピード感をもって進める必要があると考えております。また、答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p>
9	市役所職員の為に庁舎を造るのではない、市民の安全安心、いざというときのために造る。ここでやらなければ大月市はまたこのままの状況で悪化する。やるべき時にやり、よい役所を造ったという市の力、市民の力や誇りになるように進めて欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> ・意匠性（デザイン）よりも、市民及び職員の利用利便性を優先して検討されたい
10	子どもの動線がないという意見がありましたが、子どもたちや市民の安全を考え、信号機の移動や設置なども検討していただきたい。	<p>答申書に以下の内容を付帯意見として添えることとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎周辺の道路等の安全性の確保及びバリアフリー環境の整備に努められたい